第13回フューチャーセッションのご案内

「これからの大分県と大分空港への期待」

〈　**開催概要**　〉

■　日　　時　　令和4年5月27日（金）　**14：00～16：00（※今回は14時開始です）**

■　開催方法　　**スペースベース Q**（大分市府内町1-4-11つのビル３F）

■　定　　員　　定員30名程度

■　参　加　料　　無料（会員以外は有料　15,000円）

■　対　　象　　OSFC法人会員、個人会員、賛助会員、SBQ学生会員

■　学生ピッチ　　佐藤　海斗　大分大学 理工学部 創生工学科 機械コース 4年
準公認サークル 宇宙開発プロジェクト大分 前代表
「宇宙開発プロジェクト大分」で構想しているハイブリッドロケット開発と今後の目標

■　テ ー マ　　「これからの大分県と大分空港への期待」
話題提供者　高田 敦氏　兼松株式会社 （航空宇宙部）

内　　容

今年2月末に兼松(株)と大分県、米国Sierra Space社による、Sierra Space社の宇宙往還機Dream Chaser®のアジア拠点として大分空港を活用するための検討を進めるパートナーシップの締結が発表されました。大分空港が、この宇宙往還機Dream Chaserのアジアにおける着陸拠点となることに関連して、今後の経済効果や大分県の企業関係者にどのような期待をされているかをお話しいただきます。加えてSierraSpace社との商用宇宙ステーションに関する取組みについてもお話しいただく予定です。

〈　**お申込み**　〉

今回のフューチャーセッションは<u>スペースベース Q</u>にて<u>オンサイト開催</u>いたします。
応募フォーム、もしくはメール（info@osfc.or.jp）にてご登録ください。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、実施形態が変更になる可能性があります。実施形態が変更になる際は、申込時に登録されたメールアドレス宛に変更のご連絡をいたします。

こちらの応募フォームより
お申し込みください

締切：5月26日（木）午後14時まで

定員になり次第、募集を締め切らさせていただきます

←申込QRコード

※申込後、イベント開催までに確認メールが送信されます。
迷惑メール対策などでドメイン指定を行っている場合、
メールが受信できない場合がございます。info@osfc.or.jp
の受信設定をお願いいたします。

前日までにメールが届かない場合は事務局までご連絡ください。

■**話題提供者**

高田敦氏（たかた　あつし）　兼松株式会社　航空宇宙部



- 2013年より半導体商社にて宇宙用高信頼性部品の調達及び新規プログラム立上に従事。国内衛星、補給機向けに複数プログラムを統括。
- 2018年8月から兼松株式会社にて宇宙機器、部品の輸入と新規事業立案に従事。Sierra Space社との提携など推進中。
- Sierra Space社のDream Chaser®の国内打上・国内帰還プログラムの実現が目標。
- Sierra Space社とBlue Origin社が取り組む民間商用宇宙ステーションでの新規事業利用促進を推進中。

■**司会・ファシリテーター**

高山　久信（たかやま　ひさのぶ）**氏**

(一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター　専務理事)

■**タイムスケジュール**　進行・ファシリテーター：高山

13：30～　開場時間

14：00～14：05　開会挨拶

14：05～14：15　OSFC学生ピッチ　佐藤海斗　大分大学 理工学部 創生工学科 機械コース 4年
準公認サークル 宇宙開発プロジェクト大分 前代表
テーマ「宇宙開発プロジェクト大分」で構想しているハイブリッドロケット開発と今後の目標

14：15～15：00　話題提供　「これからの大分県と大分空港への期待」
高田敦氏　兼松株式会社　航空宇宙部

15：00～15：10　休憩

15：10～16：00　ワークショップ

16：10　閉場

（※スケジュールは変更となる可能性があります。）

主催：一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター（OSFC）
（お問い合わせ）スペースベースQ事務局　TEL：097-589-8622 /E-MAIL：info@osfc.or.jp